

2017年 10月号 ゼミナル通信 “鳥瞰するが如く”

統一模試(8月実施)の結果

*** 躍進賞** 前回の模試(中3:6月、中2:3月)との比較です。

隼人中3年Tくん	153点	➔	258点	(105点UP)
日当山中2年Mくん	342点	➔	410点	(68点UP)
国分中2年Cさん	243点	➔	298点	(55点UP)
国分中2年Nくん	296点	➔	340点	(44点UP)
隼人中3年Oさん	159点	➔	196点	(37点UP)
日当山中2年Fさん	313点	➔	345点	(32点UP)

※2年生の90%、3年生の約80%が成績を伸ばしました。

*** 優秀賞** ()は偏差値

1年生 隼人中Iさん	430点	(61.9)
2年生 日当山中Mくん	410点	(62.9)
3年生 舞鶴中Kくん	453点	(73.5)

夏休み明け実力テストの結果

*** 「自分の一番」ジャンプ賞**

入塾した時の成績と比較して、それ以降に最も良かった順位が「自分の一番」賞。更に当ゼミナルが設定した目標を達成した人(飛躍的に伸びた人)にジャンプ賞を進呈しています。

◎日当山中2年Mくん	17番	➔	4番
◎日当山中2年Fさん	91番	➔	39番
◎隼人中3年Fくん	105番	➔	65番
国分中3年	58番	➔	39番 (あと1番UPでジャンプ賞)
国分中2年	53番	➔	40番 (あと7番UPでジャンプ賞)
国分中3年	100番	➔	67番 (あと7番UPでジャンプ賞)

その他多数が「自分の一番」を更新中です。

1学期は、7名がジャンプ賞を獲得しました。この2学期も多くの生徒諸君が「自分の一番」を更新してジャンプ賞を獲得することを願っています。(学校の定期テストと実力テストが対象です。)

残念ながら今回伸びなかった人は、下記の基本事項をチェックしてみてください。しっかり反省して次に繋げなければなりません。

1. 夜更かしをして日常生活のリズムを壊していないか。宅習時間を設定し実行しているか。
2. 苦手科目を放置していないか。少しずつ克服しようとしているか。
3. 自宅での学習に集中できているか。ゲームやメールなどの自由時間が長すぎないか。
4. 身近な目標を立てているか。(点数や順位)
5. 各教科の小テストに合格しているか。「暗記」の学習ができているか。

10月の主な行事

* 英語検定	10月7日(土)	3級	17:30 ~ 18:50
		4級	18:00 ~ 19:15
		5級	19:30 ~ 20:30
* 統一模試 (中3対象)	10月28日(土)	会場受験: 鹿児島第一高校 9:00 集合 9:30 ~ 14:50	
* 漢字検定	10月28日(土)	中学生	19:30 ~ 20:30
		小学生	17:00 ~ 18:00

もう十数年前の話だが、長崎のある会計グループの研修会に参加したことがある。会社経営はどうあるべきかを人生哲学と会計の実務の両面から学んだと記憶している。その会計グループの社長から毎月一回「考える言葉シリーズ」というファックスが届けられる。最近届いた言葉を一部抜粋してご紹介したい。

夢や志

小生の好きな言葉の一つに「夢や志を持つと、自分が思っている以上に、人間は強くなれる」というのがある。そこで「夢や志を持つと、なぜ人間は強くなれるのか？」を考えてみたい。

例えば、ある問題に直面したとしよう。“夢や志”を持っていない人は、その問題を解決しようとするとき、どうするだろうか? 自分の過去の経験(過去の自分)に相談するだろう。そしてそれで解決できないとなると、仕方がないとあきらめる人が多い。

では、“夢や志”を持っている人はどうするのか? 「自分の未来」に相談する。つまり成長した暁の未来の自分を思い描き、解決の糸口を探ろうとする。または、自分の尊敬できる人を自らの理想像として掲げている人の場合、その人だったらどうするのだろうかとその人の頭を借りて考えようとする。だから自分の限界を超えて自分の思っている以上の力が湧いてくるのである。ヘーゲルの言葉に、「人間は価値ある目的を持ったその時から、その人の人生のあらゆる出逢いが価値あるものになってくる」とあるが、まさにその通りである。“夢や志”は、自らをその場の苦難よりも一段上に置くことができるような出逢いを創出してくれる。つまり、ステージの次元が変わっていくのである。

星の瞬き (ペガサス座)

朝晩の空気が涼しくなり、秋を感じられるようになってきましたね。夜空も秋の星々を見つけることができるようになりました。

秋の星座で見つけやすいのが「ペガサスの大四辺形」です。秋を代表する星座なので「秋の大四辺形」とも呼ばれています。



ペガサスは、勇者ペルセウスが怪物メドゥーサの首を切り落としたときに、その飛び散った血から生まれた翼をもつ白馬。その後、ペルセウスからベレロフォンという若者の愛馬となる。

ベレロフォンとペガサスはキマイラという怪獣の退治に向かう。口から火を吐くという恐ろしい怪獣にペガサスに乗って空中から口の中に槍を突き入れキマイラの退治に成功した。

その功績から、一夜にして滞在していた王国の英雄となったベレロフォン。やがて彼は自分を大人物であるかのように考え始める。

ある日、ベレロフォンは神と肩を並べるべく、ペガサスに乗って天上に上がろうとしてしまう。だが、これは大伸ゼウスが許さなかった。ゼウスは1匹の蛇を放ちペガサスの尻を刺させた。驚いて暴れ出したペガサスにベレロフォンは振り落とされてしまった。

地上に墜ちて足が不自由となった彼は、荒野をさすらう日々を送るようになった。

その後、ペガサスは女神アテナによって天に上げられ星座となった。

謙虚さは大事ですね。

(内村)